

番 号	14 請願第 11 号 (厚生付託)
受理年月日	平成 14 年 9 月 18 日
件 名	三鷹市有施設・樹木等への薬剤(農薬)散布及び農薬取締法改正について
提 出 者	<p>環境と健康を考える会 谷藤 宏美</p> <p>サステイナブル 21 小沢 祐子</p> <p>反農薬東京グループ 辻 万千子</p> <p>三鷹市消費者の会 駒林 矩子</p>
紹介議員	谷口 敏也、岩田 康男
要 旨	
<p>日頃は三鷹市行政にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。</p> <p>さて、私たちが本請願書を提出いたしましたのは、薬剤に対して感受性が高いといわれる乳幼児、児童、生徒が長い時間を過ごす場所や、乳幼児から高齢者までさまざまな世代の集う市有施設や公園、毎日その下を通る街路樹等における薬剤(農薬)散布を止めていただき、全ての市民にとって安全で安心して生活できる三鷹市であってほしい、との願いからです。</p> <p>ぜひ、薬剤(農薬)散布による管理から、総合防除による管理へと転換していただきますようお願い申し上げます。</p> <p>また、最近問題となっております無登録農薬使用は、その使用が全国に広がりを見せ、10月に始まる臨時国会には農薬取締法改正案が提出されるということですが、生活環境で使用される農薬の使用規制を盛り込むことを、三鷹市議会としてもぜひ国に対して働きかけていただきたく、併せてお願い申し上げます。</p> <p>〔請願事項〕</p> <p>1 市の施設、樹木への薬剤(農薬)散布による管理から総合防除による管理への転換を要望いたします。</p>	

2 農薬取締法の改正にあたっては、生活環境で使われる農薬の使用規制を法案に盛り込むことを、三鷹市議会より国に対して働きかけていただきますようお願いいたします。